Multi LABELIST V6 バージョン情報

バージョン	リリース日	MLプリント	MLデザイン	MLプリセット登録	MLプリセット発行	MLウォッチ	MLソート	MLメンテナンス	MLコンバート	MLファイルマネージャー	MLクラウドプリンタ管理ツール	インストーラー	MLファイルバージョン
6.2.2.0	**2025/5/23**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**–**	**9**
6.2.1.0	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	8
6.2.0.0	2024/12/13	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	7
6.1.2.0	2024/6/20	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	6
6.1.1.0	2024/4/30	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	5
6.1.0.0	2024/3/8	–	–	–	–	–	–	–	–	–		–	4
6.0.4.0	2023/10/20	–	–	–	–	–	–	–	–			–	3
6.0.3.0	2023/10/6	–	–	–	–	–	–	–	–			–	
6.0.2.0	2023/5/29	–	–	–	–	–	–	–	–			–	2
6.0.1.0	2023/5/22	–	–	–	–	–	–	–	–			–	
6.0.0.0	2022/12/1	–	–	–	–	–	–	–	–			–	1

※バージョンがメインバージョンと異なるプログラムのみ番号を表記しています。

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLプリント、MLデザイン、MLプリセット、MLウォッチ/フォルダ監視発行)

バージョン(ID)	分類	内容	ML プリント	ML デザイン	MLプリセット 発行	MLプリセット 登録	ML ウォッチ	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	–	MLファイルのバージョンを「9」に更新	●	●	●	●	●	
	機能追加	バーコード、2次元コード、合成シンボルが描画できない場合に発行エラーとする機能を追加（発行時動作設定のエラー処理に「シンボル描画エラー」を追加）	●	●	●	●	●	MLV6S-487
	機能追加	シンボル変数でアプリケーション識別子に従ったデータに変換できない場合に発行エラーとする機能を追加（発行時動作設定のエラー処理に「アプリケーション識別子データ変換エラー」を追加）	●	●	●	●	●	MLV6S-487
	機能追加	カラープリンタ「NP-128F」「CW-C8020シリーズ」に対応	●	●	●	●	●	MLV6S-487
	機能追加	プリセットグラフィックに洗濯表示記号(JIS L0001:2024)を追加		●				MLV6S-487
	機能追加	レイアウトを開いた時のファイルバージョン確認メッセージを非表示に切り替える機能を追加（オプションの基本設定に[ファイルバージョンの確認メッセージを表示する。]を追加）		●				MLV6S-487
	仕様変更	古いファイルバージョンのレイアウトを保存する際に確認メッセージを表示しない仕様に変更		●				MLV6S-487
	仕様変更	グラフィックオブジェクトの[呼出グラフィック選択]ダイアログの表示に関する仕様を変更 ・[表示形式]の「アイコン表示」で表示されるサイズを変更 ・オブジェクトの新規作成時に[対象]が「プリセット」、[表示形式]が「アイコン表示」で表示される仕様に変更 ・オブジェクトの追加作成時に前回選択した[対象]、[表示形式]で表示される仕様に変更 ・既存のオブジェクト選択時に、設定済みの項目が選択された状態で表示される仕様に変更		●				MLV6S-487
	不具合	発行情報の分離を設定した場合に、可変長ラベルの紙送り量が保持されない件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-514
	不具合	可変長ラベルで複数行のデータで発行すると、すべてのラベルが最終行の用紙サイズで発行される件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-509
	不具合	用紙方向[尻出し]で用紙種[可変長(ノンセパ)]を選択した時に、紙送り量が印字不可領域以下に設定できてしまう件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-509
	不具合	プレビューでUPC-Eのチェックデジットが2になる場合に読み取りできない件を対策	●	●	●	●		MLV6S-464
	不具合	プレビューでCODE93が読み取りできない件を対策	●	●	●	●		MLV6S-492
	不具合	制御コードの存在するレイアウトが開けなくなる件を対策（Ver.6.0.3.0以降）	●	●	●	●		MLV6S-517
	不具合	リアルタイムプレビューが有効で可変長ラベルのレイアウトの場合に、プレビューボタンを押下したときの表示が可変長で表示されない件を対策	●	●	●	●		MLV6S-487
	不具合	Excel接続設定の取り込み対象で抽出条件のフィールド名に改行が使用されているとデータが取り込みできない件を対策	●					MLV6S-504
	不具合	MLデザインのファイルメニューで[開く]を選択時に表示されるファイル選択ダイアログで、ファイル名を指定してEnterを押すとエラーになる件を対策		●				MLV6S-496
	–	MLファイルのバージョンを「8」に更新	●	●	●	●	●	

6.2.1.0 (P24-0007)	機能追加	可変長印字機能を追加 ・対応機種 「CL4NXシリーズ」「CL6NXシリーズ」「CT4-LXシリーズ」「HC4-LXシリーズ」 「FX3-LX」「PW4NX」「PW208NXシリーズ」 ・用紙に「可変長（ノンセパラベル）」、「可変長（ジャーナル紙）」を追加 ・可変長ラベルのセンサタイプに「センサ無効」を追加 ・「可変長（ノンセパ）」設定時にデザイン画面に印字不可領域の表示を追加 ・オブジェクトの属性設定に相対位置設定を追加 ・印字詳細設定に可変長ラベルの紙送り量の設定を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-460
	機能追加	印字詳細設定で用紙方向が[尻出し(逆方向)]の場合の横位置補正を自動補正から選択可能に変更（設定値「横位置を補正する」を追加）		●				MLV6S-460
	機能追加	複数のオブジェクト、またはグループ化したオブジェクトを選択した時の設定項目に、「印字位置」「相対位置」「条件印字」「履歴保存」を追加		●				MLV6S-460
	不具合	ファイル、ODBC、Excelからデータ呼び出しを行うと入力チェック機能が影響してクリックしなければ入力できなくなる件を対策	●					MLV6S-474
	不具合	ファイルバージョン2以下のソートファイルでファイルバージョン3以上のレイアウトファイルを使用した場合に[印字設定]が保存できない件を対策	●					MLV6S-486
	不具合	表オブジェクトの全体が表示されていない場合に表を選択すると位置がずれる件を対策		●				MLV6S-467
	－	MLファイルのバージョンを「7」に更新	●	●	●	●	●	
	機能追加	クラウドプリント機能を追加（出力先に「クラウドプリンタ」を追加） ・MLデザインのテスト発行ダイアログ ・MLプリントのレイアウト発行ダイアログ、振分発行ダイアログ ・MLウォッチのフォルダー一覧の出力先指定、出力先判別設定	●	●			●	MLV6S-386 MLV6S-450
	機能追加	以下のプリンタ機種の対応シンボルに「rMQRコード」を追加 「CF408T」「CL4NXシリーズ」「CL6NXシリーズ」「FX3-LX」「HA200Rシリーズ」「LR4NX-FAシリーズ」「PW208シリーズ」「PW4NX」	●	●	●	●	●	MLV6S-440
	機能追加	CL4NXシリーズに標準RFIDラベルを追加 「STD RE02 Short Label」「STD32×76/3S/7015M73」「JIS12 60.33×37U9 裏巻」「STD27×97/PP/9020R6P」「STD27×97/PP/9424U7xm」	●	●	●	●	●	MLV6S-440
	機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加	●	●	●	●	●	MLV5S-1075
	機能追加	UHF帯のICチップ種に応じて、EPC/USERの桁数をチェックする機能を追加	●	●	●	●		MLV6S-440
	機能追加	ファイルや連番値の保存に失敗した時に、エラーメッセージを表示してリトライする機能を追加 ・保存失敗時に自動で保存処理を3回リトライ ・リトライを中止した際に連番値を外部ファイルに保存	●		●			MLV6S-442
	機能追加	MLウォッチ（フォルダ監視発行）で連番の保存に失敗した時に、ログに保存する機能を追加					●	MLV6S-442
	機能追加	日時変数に機能を追加 ・他の日時変数を参照する機能 ・経過日数を翌日からではなく当日からとして扱う機能 ・「月末」と指定することで月末日を印字する機能		●				MLV6S-442

6.2.0.0 (P24-0002)	仕様変更	以下の標準RFIDラベルの用紙のICチップ種を「指定なし」に変更 「標準 RFID ラベル STD 28x39/3S/3310 R6P」「標準 RFID ラベル STD 24x76/3S/7010 4QT」「標準 RFID ラベル STD 45x96/3S/9020 R6P」「標準 RFID ラベル STD 25x46/3S/4316/R6P」「標準 RFID ラベル STD 60x96/3S/9020/R6P」		●				MLV6S-440
	仕様変更	「標準RFIDラベルSTD27×97/3S/7015 UB」を削除		●				MLV6S-440
	仕様変更	[標準RFIDラベル]の仕様外の設定に変更した時に[用紙]を[フリーサイズ]に変更		●				MLV6S-440
	機能改善	連番変数の[レイアウト連番]の桁数を9桁から18桁に拡張		●				MLV6S-440
	機能改善	連番変数の[プリンタ連番]の開始値をプリンタコマンドの仕様に合わせて8桁から99桁に拡張		●				MLV6S-440
	不具合	関数「BIN2HEX」「DEC2HEX」で16進数に変換した結果が一部不正な値になる件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-476
	不具合	[Excel接続設定]ダイアログの[取り込み対象]-[抽出条件]でフィールド名に半角スペースが使用されていると取り込みできない件を対策	●					MLV6S-447
	不具合	改行が使用されているExcelデータを[Excel接続設定]のフィールド名に指定すると取り込みできない件を対策	●					MLV6S-454
	不具合	Excel接続設定のファイル指定時に表示と異なるフォルダが開かれる件を対策	●					MLV6S-461
	不具合	[ファイルから呼び出し]時、「既に存在するファイルを作成することはできません。」が表示されMLプリントが終了する件を対策	●					MLV6S-439
	不具合	連番変数で10進数以外を指定した場合に、[判別連番値設定]ダイアログの開始値の入力でエラーになる件を対策	●					MLV6S-440
	不具合	入力定義がヘッダ部のみのレイアウトで、Excel/ODBCから呼び出したデータがリアルタイムプレビューに反映されない件を対策	●					MLV6S-455
	不具合	[デフォルトレイアウト]で、古いファイルバージョンで未対応の用紙が選択できる件を対策		●				
	不具合	標準RFIDラベルをデフォルトレイアウトに設定し、レイアウトを新規作成した場合にRFIDオブジェクトが設定されない件を対策		●				
	不具合	[レイアウト設定]ダイアログで標準RFIDラベルを選択した時に、RFIDオブジェクトが設定されない		●				
	不具合	[基本設定]で[プリンタ機種選択時にサポート終了プリンタを表示する。]が無効の状態で一部のサンプルフォーマットを開くとオブジェクト参照エラーが発生する件を対策		●				MLV6S-441
	不具合	[ファイル]メニューから[閉じる]を実施した時に、[テスト発行]ダイアログの入力項目保持データがクリアされない件を対策		●				
	不具合	グループ化したオブジェクトで[元に戻す]を実行すると他のグループ化したオブジェクトのグループ化が解除されてしまう件を対策		●				MLV6S-446
6.1.2.0 (P23-0020)	–	MLファイルのバージョンを「6」に更新	●	●	●	●	●	
	機能追加	Plus版の対応機種に「JP700-LC」を追加	●	●	●	●	●	
	機能追加	RFIDオブジェクト(UHF、HF)で入力形式に「2進数データ(BINARY)」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-419
	機能追加	計算変数の数式に2進数、10進数、16進数を相互変換する関数を追加（BIN2DEC、BIN2HEX、DEC2BIN、DEC2HEX、HEX2BIN、HEX2DEC）	●	●	●	●	●	MLV6S-419
	機能追加	入力定義で編集表示の数式に2進数、10進数、16進数を相互変換する関数を追加（BIN2DEC、BIN2HEX、DEC2BIN、DEC2HEX、HEX2BIN、HEX2DEC）	●	●	●	●		MLV6S-419
	機能追加	テスト発行のエラーメッセージに発行エラーの詳細を表示する機能を追加		●		●		MLV6S-418
	機能追加	MLデザイン起動時にグローバル情報の変更内容を自動更新する機能を追加（[オプション]-[基本設定]ページに「グローバル情報を起動時に更新する。」を追加）		●				MLV6S-418
	機能追加	情報一覧（ローカル変数一覧、ローカルテーブル一覧、ローカルチェックテーブル一覧）に行No.		●				MLV6S-418
	仕様変更	Ver.6.0.3.0～Ver.6.1.0.0で作成されたレイアウトを使用しExcel接続設定でExcelファイルを選択し直した際に既存の設定が保持されるように変更		●				MLV6S-437

	仕様変更	テーブル種類[Excel]でExcelファイルを選択し直した際に既存の設定が保持されるように変更		●				MLV6S-437
	不具合	[プレビュー]ウィンドウで[Tab]キーや[Alt]キーを押下して[用紙方向]ボタンのフォーカスを切替えるとアプリが強制終了する件を対策	●		●	●		MLV6S-413
	不具合	[基準日付]ウィンドウで[Tab]キーや[Alt]キーを押下して[システム日付]ボタンのフォーカスを切替えるとアプリが強制終了する件を対策	●		●			MLV6S-438
	不具合	Ver.6.1.1.0で作成されたレイアウトでExcel呼び出しを行うと1行目のデータが誤って取り込まれる件を対策	●					MLV6S-437
	不具合	MLプリントでレイアウトで使用しているグローバル変数が削除されていると、プレビュー/発行時にアプリが強制終了する件を対策	●					MLV6S-435
	不具合	RFIDオブジェクトの通信帯を切替えてもデータの貼付/変数の情報が更新されない件を対策		●				MLV6S-419
6.1.1.0 (P23-0018)	–	MLファイルのバージョンを「5」に更新						
	機能追加	対応機種に「LR4NX-FAシリーズ」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-400
	機能追加	PW4NXの文字オブジェクトにプリンタフォント「SATO UD Gothic Japanese」「SATO UD Mincho Japanese」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-400
	機能追加	RFID変数の「EPC SGTIN-96」で[GTIN]に指定されたデータの桁数が14桁に満たない場合に自動的に値を補填する機能を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-398
	機能追加	RFID変数の「EPC SGTIN-96」で[シリアル番号]の末尾のスペースを自動的に取り除く機能を	●	●	●	●	●	MLV6S-398
	機能追加	RFID変数の「GRAI-96」で[GRAI]の末尾のスペースを自動的に取り除く機能を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-398
	機能追加	RFID変数の「GIAI-96」で[GIAI]の末尾のスペースを自動的に取り除く機能を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-398
	機能追加	RFIDオブジェクトの通信帯[HF]で[書込みデータ]に[末尾のスペースを取り除く][入力形式]を	●	●	●	●	●	MLV6S-398
	機能追加	MLデザインの入力定義でボタンオブジェクトの[動作]に「Excel呼び出し」「Excel接続設定」「データクリア」を追加	●	●				MLV6S-397
	機能追加	Excel呼び出し時に毎回ファイル選択ができるよう、発行時動作設定のその他ページに[Excelから入力データを呼び出すときにファイルダイアログを表示する]を追加	●	●				MLV6S-397
	機能追加	MLプリントのステータスバーに「用紙サイズ」「センサタイプ」の表示を追加	●					MLV6S-397
	機能追加	MLプリントの振分け発行ダイアログとMLプリセット発行の発行ダイアログに「用紙サイズ」「センサタイプ」の表示を追加	●		●			MLV6S-397
	機能追加	シンボルウィザードに「EPC SGTIN-96」「EPC SSCC-96」「EPC GRAI-96」「EPC GIAI-		●				MLV6S-398
	機能追加	入力定義でボタンオブジェクトの[表示]にデフォルト値として項目名を記載		●				MLV6S-397
	仕様変更	カット枚数の上限をプリンタコマンドの仕様に合わせて999999から9999に変更	●	●	●	●	●	MLV6S-404
	仕様変更	Excel接続設定でExcelファイルを選択し直した際に既存の設定が保持されるように変更	●					MLV6S-381 MLV6S-397
	仕様変更	RFID非対応機種のためL'esprit(レスプリ) HC4-LXのRFID作成機能を無効化		●				MLV6S-409
	不具合	レイアウトを新規作成後、初めて発行する際にレイアウト発行ダイアログで選択した出力先が保存されない件を対策	●					MLV6S-408
	不具合	[発行情報の分離]が[する]の場合に発行時動作設定の内容が更新されない件を対策 (Ver.6.0.3.0以降で発生)	●		●			MLV6S-408 MLV6S-427
	不具合	MLデザインの入力定義で入力項目の入力順を変更しても、他の入力順が更新されず重複する		●				MLV6S-410
	不具合	MLデザインのテスト発行で入力順位を変更しても一時保存データがクリアされない件を対策		●				MLV6S-410
	–	MLファイルのバージョンを「4」に更新						
	機能追加	対応シンボルに「rMQRコード」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-364
	機能追加	ライセンス認証に「オンラインライセンス」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-305
	機能追加	クラウドストレージへのファイル保存・参照機能を追加	●	●				MLV6S-305
	仕様変更	[バックアップから復元]ダイアログの表示をバックアップ日付のみに変更		●				MLV6S-354

6.1.0.0 (P23-0006)	不具合	発行情報の分離で連番値が保存されない件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-295
	不具合	RFIDオブジェクトの[USERの書込み開始ブロック]が無効でも、0以外が設定されているとSBPLコマンドにwsbパラメータが付加される件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-342
	不具合	ファイルを閉じる際に「保存に失敗しました。」が表示される件を対策	●	●	●	●		MLV6S-396
	不具合	[レイアウト発行時動作設定]ダイアログで[発行情報の分離]が"する"の場合、ファイルメニューの[閉じる]を実行するとアプリが終了する件を対策	●					MLV6S-342
	不具合	ファイル呼び出し時の入力チェックで、エラー一覧の表示を非同期更新から一括更新に変更 （2回目以降のファイル呼び出しで入力エラー項目の表示が更新されない不具合を対策）	●					MLV6S-375
	不具合	Excel取込で空文字の項目名が存在していると正しく取り込めない件を対策	●					MLV6S-381
	不具合	Excel呼び出し機能で対象ファイルが相対パスで保存されない件を対策	●					MLV6S-383
	不具合	リアルタイムプレビューが有効時にプレビューボタンを押下してプレビューを表示すると、時間が更新したタイミングでプレビューが解除される件を対策	●					MLV6S-390
	不具合	2次元コード・合成シンボルで貼付データが未入力の場合のメッセージ内容が異なる件を修正		●				MLV6S-342
	不具合	バックアップからレイアウトを復元する時に、現在編集中の内容がバックアップに保存されない件を		●				MLV6S-373
	不具合	入力定義で文字サイズを変更しても入力枠の位置が移動しない件を対策		●				MLV6S-333
	不具合	1列や1行で作成された表オブジェクトのセルを結合するとMLデザインが終了する件を対策		●				MLV6S-371
	不具合	入力変数一括作成で桁数を入力すると、変数名が桁数の入力値に変わる件を対策		●				MLV6S-393
	不具合	ファイルバージョンを変更した状態でヘッダ・テール札を作成時に「このレイアウトと同じ設定で新規作成する」を選択すると、最新のファイルバージョンで作成される件を対策		●				MLV6S-342
	不具合	RFID の標準ラベル「STD10.5x52.5 3S 4907M73」が、対応前のファイルバージョンに変更した場合も選択できてしまう件を対策		●				MLV6S-374
	不具合	通信帯を「HF」に設定したRFIDオブジェクトに変数をドラッグ&ドロップすると、通信帯が「UHF」になる件を対策		●				MLV6S-305
	不具合	MLプリセット発行でデータ呼び出し後にデータ入力エリアでEnterキーを押下するとアプリが強制終了する件を対策（Ver.6.0.3.0、Ver.6.0.4.0で発生）			●			MLV6S-392
6.0.4.0 (P23-0004)	不具合	データの呼び出し後に行削除を行うとデータが保存できない件を対策(Ver.6.0.3.0のみ発生す	●					MLV6S-366
	不具合	データの呼び出し後に行削除を行うと振分ファイルのレイアウト判別ができない件を対策 (Ver.6.0.3.0のみ発生する不具合)	●					MLV6S-366
	不具合	MLウォッチの排出カットの設定変更が反映されない件を対策(Ver.6.0.3.0のみ発生する不具					●	MLV6S-365
	–	MLファイルのバージョンを「3」に更新	●	●	●	●	●	
	機能追加	Excelファイルの取込機能を追加	●					MLV6S-242
	機能追加	タイトル行をクリックするとデータの昇順・降順にソートする機能を追加	●					MLV6S-243
	機能追加	ファイルの呼び出し時に指定した入力項目で昇順・降順にソートする機能を追加	●					MLV6S-243
	機能追加	ファイルの呼び出し時に入力チェックを行う機能を追加	●			●		MLV6S-243
	機能追加	入力エラー発生時に対象の項目名と行数、エラーの理由を表示する機能を追加	●					MLV6S-245
	機能追加	入力エラーの対象項目にフォーカスを移動し、背景色や文字の色を変更する機能を追加	●		●	●		MLV6S-245
	機能追加	テーブル種類に「Excel」を追加		●				MLV6S-242
	機能追加	標準ラベル「STD10.5x52.5／3S／4907M73」を追加		●				MLV6S-275
	機能追加	RFID変数の桁数をエンコード形式に合わせてチェックする機能を追加		●				MLV6S-275
	機能追加	MLウォッチでカラープリンタ使用時に印刷ジョブを任意の形式で分割する機能を追加 （プリンタドライバのカット機能を利用したカットタイミングの制御に対応）					●	MLV6S-278
	仕様変更	ファイル形式設定の括り文字削除の初期値をONに変更	●	●				MLV6S-243
	機能改善	RFID変数の[フィルターバリュー]に固定値を追加		●				MLV6S-275
	機能改善	RFID変数の設定画面に設定項目の補足説明を追加		●				MLV6S-275

6.0.3.0 (P23-0004)	不具合	行エリアを一番右までスクロールしたときにフィルタ列の表示がずれる件を対策	●					MLV6S-235 MLV6S-339
	不具合	[ODBC接続設定]ダイアログで項目名の列幅が最小で表示されてしまう件を対策	●					MLV6S-257
	不具合	リアルタイムプレビュー設定時に、[ファイルから呼び出し]を連続して複数回実行するとアプリケーションが終了する件を対策	●					MLV6S-257
	不具合	リアルタイムプレビュー設定時に、行エリアで[Shift]+[矢印]キーで2行しか同時選択できない件	●					MLV6S-257
	不具合	[ファイル情報]ダイアログのファイルバージョン表示がMLファイルのバージョンではなく、最新バージョンとなる件を対策	●					MLV6S-265
	不具合	行エリアに入力する時に、「次へ」でページを遷移した１回目の入力や同一ページ内でスクロールが発生した直後の入力で入力結果が反映されない件を対策	●					MLV6S-267
	不具合	ODBCの設定画面で「項目名表示」を2回押すとMLプリントが終了する件を対策	●					MLV6S-276
	不具合	一部の設定画面で全角入力中にフォーカスを移動すると値が確定せずに消えてしまう件を対策		●			●	MLV6S-169
	不具合	結合変数の子項目がオブジェクトにドラッグ＆ドロップ出来てしまう件を対策		●				MLV6S-244
	不具合	英語/中国語表示で「Windowsフォント(GDI)」のバーコード解説文字が表示されない件を対		●				MLV6S-257
	不具合	MLデザインでMLV5レイアウトファイルを開いたとき、互換確認メッセージボックスに表示する利用できない機能の一覧の表示が不正になる件を対策		●				MLV6S-257
	不具合	レイアウトを[ファイル] - [閉じる]操作で閉じたあと、特定の操作で「印字詳細の設定に失敗しました」エラーメッセージボックスが表示される件を対策		●				MLV6S-257
	不具合	MLV5のファイルバージョン「30」より古いファイルを開くとファイルバージョンが表示されない件を対		●				MLV6S-264
	不具合	Windowsフォントのサイズ指定で小数点以下の値を削除するとカーソルが整数部に移動してしまう件を対策		●	●	●		MLV6S-271
	不具合	RFID変数の構成を変更して[テスト発行]ダイアログを起動すると入力項目が変更前の項目とな		●				MLV6S-328
	不具合	古いファイルバージョンのファイルを開いた時に表示されるファイルバージョンの更新確認で[いいえ]を選択すると「センサ種の切り替えを送信する」が無効に変更される件を対策		●				MLV6S-328
	不具合	外部ファイル呼び出し後に発行枚数を変更すると同じプリセット番号の別行も変わってしまう件を			●			MLV5S-1071
	不具合	外部ファイル呼び出し後に一覧画面でデータを削除すると警告メッセージが表示される件を対策			●			MLV5S-1073
	不具合	MLウォッチの発行情報のログが不正なイベントソース名で出力される件を対策					●	MLV6S-252
6.0.2.0 (P22-0023)	不具合	Ver.6.0.1.0で2次元コードを使用したレイアウトをプレビューした際にアプリが終了してしまう件を対策	●		●	●		MLV6S-262
	–	MLファイルのバージョンを「2」に更新	●	●	●	●	●	
	機能追加	Plus版の対応機種に「PLAVI Pro330S」を追加	●	●	●	●	●	
	機能追加	バーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-231
	機能追加	HA212R/HA224Rのセンサタイプに「ギャップラベル 2」「ギャップラベル 3」「ギャップラベル 4」を追加	●	●	●	●	●	MLV6S-232
	機能追加	MLV6バージョン変更後にMLデザインで新規作成時にフォーマットファイルバージョンの変更を通知する機能を追加		●				MLV6S-231
	仕様変更	2次元コードのセルサイズ上限値をプリンタ機種毎の仕様に合わせて変更	●	●	●	●	●	MLV6S-232
	仕様変更	PW4NXの用紙サイズの上限値を104mm から 111mm に拡張	●	●	●	●	●	MLV6S-232
	仕様変更	MLプリントでプレビュー設定のデフォルト値を「リアルタイムで実行する」に変更	●					
	仕様変更	黒塗りチェック機能において対象となるオブジェクトに対してのみチェックを実施するように変更 （Windowsフォント(WPF)、グラフィックオブジェクト、図形オブジェクト(直線、四角、三角、円)、表オブジェクト）	●	●	●	●	●	MLCOMP-172
	仕様変更	EV200Rシリーズでセンサタイプがセンターホールタグの場合に出力されるセンサ種指定コマンドを「透過センサ ギャップ」に変更	●	●	●	●	●	MLV6S-232

6.0.1.0 (P22-0023)	機能改善	発行時のRFIDデータチェックでエラーメッセージを追加（入力形式エラー、最小桁数エラー、最大桁数エラー、倍数チェックエラー、AI編集エラー）	●	●	●	●	●	MLV6S-239
	不具合	発行画面の新規行に全角入力を行うとMLプリントが終了する件を対策	●					MLV6S-169
	不具合	用紙選択で既定の用紙を選択している場合に網掛け表示、ミシン目表示を設定しても保存されない件を対策		●				MLV6S-223
	不具合	キャラクタのFNCを含む結合変数を合成シンボルで利用すると末尾のデータが欠落する件を対策	●	●	●	●	●	MLV5S-1069
	不具合	RFIDオブジェクトの「末尾のスペースを取り除く」の設定に従った桁数チェックがされない件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-239
	不具合	RFIDオブジェクトで入力形式が「16進文字コード(HEX)」の場合に半角スペースが「20」に変換されない件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-239
	不具合	MLデザインで「グリッドを表示する」設定のレイアウトを開いたときにグリッドが表示されない場合がある件を対策		●				
	不具合	「PW4NX」(海外)の[センサ種の切り替えを送信する]機能でセンサ種指定コマンドが出力されない件を対策	●	●	●	●	●	
	不具合	オブジェクトに割り当てる変数を[変数名：]から選択し[テスト発行]ダイアログを起動したとき、入力項目が変更前の表示となっている件を対策		●				
	不具合	バーコードのバー比率で[比率指定]を選択するとプレビューにバーコードが表示されない件を対策	●	●	●	●	●	MLV6S-229
	不具合	レイアウトファイル保存時にまれに「指定されたキャストは有効ではありません」が表示される件を対策		●				MLV6S-228
	不具合	グローバル変数の変更内容がレイアウトに反映されない件を対策		●				MLV6S-209
	不具合	表オブジェクトのセルを複数選択した際のコンテキストメニューの表示位置がずれる件を対策		●				MLV6S-221
	不具合	テーブル登録でデータ入力のタイミングで新規行が追加されない件を対策		●				MLV6S-216
	不具合	MLプリセット登録起動時のライセンス認証ができない場合にTrial版起動を選択すると「利用できません。」と表示される件を対策				●		
	不具合	発行情報の分離機能で「発行時動作設定」「外部ファイル設定」が保存されない件を対策	●	●	●	●		
	不具合	MLデザインの「バックアップから復元」のヘルプがエラーで表示されない件を対策	●	●				MLV6S-212
	不具合	デフォルトレイアウトを変更するとラベルギャップ等が不正な値となる件を対策		●				MLV6S-201
	不具合	発行画面で日時入力のフォントサイズによりカレンダー表示が不正となる件を対策	●					MLV6S-197
	不具合	フィルタによる絞り込み後に、他項目と比較した入力チェック実行時に正しく動作しない件を対策	●					MLV6S-194
	不具合	「デザイン」「入力定義」「表形式」のタブを素早くクリックすると画面の切り替わりを繰り返し、操作できなくなる件を対策		●				MLV6S-192
	不具合	グローバル情報ファイルが指定されたファイルのバックアップファイルを開くと再設定確認が表示される件を対策		●				MLV6S-191
	不具合	バックアップファイルから復元し、元ファイルが存在しない場合に上書き保存を行うとエラーになる件を対策		●				MLV6S-191
6.0.0.0	–	初版リリース	●	●	●	●	●	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLソート)

バージョン(ID)	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**MLファイルのバージョンを「9」に更新**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	MLファイルのバージョンを「8」に更新	
6.2.0.0 (P24-0002)	–	MLファイルのバージョンを「7」に更新	
	機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加	MLV5S-1075
6.1.2.0 (P23-0020)	–	MLファイルのバージョンを「6」に更新	
	機能追加	入力定義で編集表示の数式に2進数、10進数、16進数を相互変換する関数を追加（BIN2DEC、BIN2HEX、DEC2BIN、DEC2HEX、HEX2BIN、HEX2DEC）	MLV6S-419
	機能追加	振分項目の一覧に行No.を追加	MLV6S-418
6.1.1.0 (P23-0018)	–	MLファイルのバージョンを「5」に更新	
	機能追加	入力定義でボタンオブジェクトの[動作]に「Excel呼び出し」「Excel接続設定」「データクリア」を追加	MLV6S-397
	機能追加	入力定義でボタンオブジェクトの[表示]にデフォルト値として項目名を記載	MLV6S-397
	機能追加	Excel呼び出し時に毎回ファイル選択ができるよう、発行時動作設定のその他ページに[Excelから入力データを呼び出すときにファイルダイアログを表	MLV6S-397
6.1.0.0 (P23-0006)	–	MLファイルのバージョンを「4」に更新	
	不具合	入力定義で文字サイズを変更しても入力枠の位置が移動しない件を対策	MLV6S-333
	不具合	ファイルを閉じる際に「保存に失敗しました。」が表示される件を対策	MLV6S-342
6.0.4.0 (P23-0004)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.3.0 (P23-0004)	–	MLファイルのバージョンを「3」に更新	
	不具合	MLV5のファイルバージョン「30」より古いファイルを開くとファイルバージョンが表示されない件を対策	MLV6S-264
	不具合	一部の設定画面で全角入力中にフォーカスを移動すると値が確定せずに消えてしまう件を対策	MLV6S-169
	不具合	Windowsの日本語IME設定で「以前のバージョンのMicrosoft IMEを使う」が有効な場合、[振分項目一括作成]ダイアログの[項目名]で全角入力するとアプリケーションが終了する件を対策	MLV6S-257 MLV6S-169
	不具合	Windowsフォントのサイズ指定で小数点以下の値を削除するとカーソルが整数部に移動してしまう件を対策	MLV6S-271
6.0.2.0 (P22-0023)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.1.0 (P22-0023)	–	MLファイルのバージョンを「2」に更新	
	不具合	レイアウトファイル保存時にまれに「指定されたキャストは有効ではありません」が表示される件を対策	MLV6S-228
	不具合	発行情報の分離機能で「発行時動作設定」「外部ファイル設定」が保存されない件を対策	
6.0.0.0	–	初版リリース	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLメンテナンス)

バージョン	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**MLファイルのバージョンを「9」に更新**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	MLファイルのバージョンを「8」に更新	
6.2.0.0 (P24-0002)	–	MLファイルのバージョンを「7」に更新	
	機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加	MLV5S-1075
6.1.2.0 (P23-0020)	–	MLファイルのバージョンを「6」に更新	
6.1.1.0 (P23-0018)	–	MLファイルのバージョンを「5」に更新	
6.1.0.0 (P23-0006)	–	MLファイルのバージョンを「4」に更新	
	機能追加	ライセンス認証に[オンラインライセンス]を追加	MLV6S-305
	機能追加	[適用]ボタンを追加	MLV6S-335
6.0.4.0 (P23-0004)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.3.0 (P23-0004)	–	MLファイルのバージョンを「3」に更新	
	不具合	Windowsフォントのサイズ指定で小数点以下の値を削除するとカーソルが整数部に移動してしまう件を対策	MLV6S-271
6.0.2.0 (P22-0023)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.1.0 (P22-0023)	–	MLファイルのバージョンを「2」に更新	
	不具合	英語表示にするとライセンス認証ツールが起動しない件を対策	
	不具合	MLウォッチ設定ツール起動時のライセンス認証に失敗して[一時的にHASPを使用する]で起動したとき、動作エディションが不正となる件を対策	
	不具合	ライセンス認証時のユーザーアカウント制御の確認画面で「いいえ」を選択するとメッセージがが2回表示される件を対策	MLV6S-193
6.0.0.0	–	初版リリース	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLコンバート)

バージョン	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**MLファイルのバージョンを「9」に更新**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	MLファイルのバージョンを「8」に更新	
6.2.0.0 (P24-0002)	–	MLファイルのバージョンを「7」に更新	
	機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加	MLV5S-1075
6.1.2.0 (P23-0020)	–	MLファイルのバージョンを「6」に更新	
6.1.1.0 (P23-0018)	–	MLファイルのバージョンを「5」に更新	
	機能追加	対応機種に「LR4NX-FAシリーズ」を追加	MLV6S-400
6.1.0.0 (P23-0006)	–	MLファイルのバージョンを「4」に更新	
6.0.4.0 (P23-0004)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.3.0 (P23-0004)	–	MLファイルのバージョンを「3」に更新	
	不具合	一部のパソコンでMLコンバートが起動しない件を対策（インストーラのVisual C++ 再頒布可能パッケージを変更）	MLV6S-158
6.0.2.0 (P22-0023)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.1.0 (P22-0023)	–	MLファイルのバージョンを「2」に更新	
	機能追加	バーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加	MLV6S-231
6.0.0.0	–	初版リリース	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLファイルマネージャー)

バージョン	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**(バージョン番号のみ更新)**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.2.0.0 (P24-0002)	機能追加	例外エラーが発生した時に、詳細なログを残す機能を追加	MLV5S-1075
6.1.2.0 (P23-0020)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.1.1.0 (P23-0018)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.1.0.0 (P23-0006)	–	初版リリース	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(MLクラウドプリンタ管理ツール)

バージョン	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**(バージョン番号のみ更新)**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.2.0.0 (P24-0002)	–	初版リリース	

Multi LABELIST V6 バージョン情報(インストーラ)

バージョン	分類	内容	ID
6.2.2.0 (P24-0010)	**–**	**MLファイルのバージョンを「9」に更新**	
6.2.1.0 (P24-0007)	–	MLファイルのバージョンを「8」に更新	
6.2.0.0 (P24-0002)	–	MLファイルのバージョンを「7」に更新	
	–	HASPドライバをVer.9.16に更新	
	機能追加	インストーラに「MLクラウドプリンタ管理ツール」を追加	MLV6S-386
6.1.2.0 (P23-0020)	–	MLファイルのバージョンを「6」に更新	
6.1.1.0 (P23-0018)	–	MLファイルのバージョンを「5」に更新	
6.1.0.0 (P23-0006)	–	MLファイルのバージョンを「4」に更新	
	–	BCD64.dllをVer.6.1.0.0に更新	
	機能追加	インストーラに「MLファイルマネージャー」を追加	
6.0.4.0 (P23-0004)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.3.0 (P23-0004)	–	MLファイルのバージョンを「3」に更新	
	–	英語・中国語表記でインストールを進めると一部の項目で日本語が表示される件を修正	
	–	Visual C++ 再頒布可能パッケージをx64用からx86用に変更（MLコンバートが起動しない件の対策）	MLV6S-158
6.0.2.0 (P22-0023)	–	(バージョン番号のみ更新)	
6.0.1.0 (P22-0023)	–	MLファイルのバージョンを「2」に更新	
	–	HASPドライバをVer.8.53に更新	
	–	BCD64.dllをVer.6.0.0.0に更新	MLV6S-229
	不具合	Lite版を修復インストールした際にスタートメニューにMLデザイン、MLコンバート、MLソートが表示される件を対策	
6.0.0.0	–	初版リリース	